

第3学年 音楽 年間指導計画

1 教科目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

2 評価の観点

音楽への 関心・意欲・態度	音楽表現の創意・工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽に対する関心を高め、主体的に音楽表現や鑑賞に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、ふさわしい音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を伸ばし、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、解釈したり価値を考えたりして、多様な音楽に対する理解を深め、味わって聴いている。

3 評価基準（100点満点）

方法	観点	音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意・工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力	合計
定期試験		7	7	7	13	34
提出物		8	6		12	26
実技試験			7	20		27
授業態度		10	3			13
合計		25	23	27	25	100

4 使用教材

教科書「中学生の音楽23上」「中学校の音楽23下」「中学生の器楽」（教育芸術社）

5 年間学習計画（計 35時間）

学期	月	題材名	学習目標	時間	主な評価規準	評価方法
1	4	日本の歌と世界の愛唱歌 ★言語活動 作曲家がなぜその強弱記号をつけたと思うか説明する。	・我が国や世界で長く歌い継がれている曲に親しむとともに、楽曲に含まれるリズム・記号や用語を理解する。	3	・発声に留意しながら意欲的に歌唱している。（関心・意欲・態度） ・楽曲の特徴をつかみ、曲に合った音楽表現を工夫している。（創意・工夫） ・曲に合った発声方法で歌唱することができる。またリズム唱・階名唱ができる。（技能） ・拍子の違いや楽曲の雰囲気を感取って鑑賞している。（鑑賞）	観察 提出物 実技試験
	5	曲想を味わい、思いや意図を持ってリコーダーを演奏しよう。 ★言語活動 曲想を表現するための思いを説明する。	・曲の構造を理解し、ふさわしい器楽表現を工夫して演奏する。	3	・曲の構造を理解し、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。（関心・意欲・態度） ・曲想を味わい、楽曲にふさわしい奏法を生かしてどのように演奏するか思いや意図を持っている。（創意・工夫） ・楽曲にふさわしい奏法を生かして、音楽表現するための技能を身につけている。（技能）	観察 提出物 実技試験
	6	オーケストラの響き ★音楽の諸要素を聴きとり、紹介文を書く。	・オーケストラの響きを味わいながら、作曲者の思いを感じ取る。	5	・楽器の音色、旋律の動き、調性の変化、楽器や旋律の組み合わせ方、速度の変化や構造と曲想との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。（関心・意欲・態度） ・作曲者がこめた思いを解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさをプレゼンテーションする。（鑑賞）	観察 提出物
	7	合唱表現の広がり ★言語活動 歌詞から感じ取るイメージを言	・仲間とともに感動を共有しながら豊かな響きとハーモニーで合唱表現する。	2	・仲間とともに合唱表現することに関心をもっている。（関心・意欲・態度） ・歌詞に含まれる思いやイメージを感じ取って思いを持って音楽表現を工夫している。（創意・工夫）	観察 提出物

		葉で表現する。			<ul style="list-style-type: none"> ・発声・音程に留意しながら、楽曲全体の構成やテクスチャを感じ取って合唱表現する技能を身につけている。(技能) ・楽曲全体の構成やテクスチャを感じ取って全体の響きの美しさを感じ取って鑑賞している。(鑑賞) 	
9 10	合唱表現の広がり ★言語活動 歌詞から感じ取るイメージを言葉で表現する。	・仲間とともに感動を共有しながら豊かな響きとハーモニーで合唱表現する。	9	<ul style="list-style-type: none"> ・発声・音程に留意しながら、楽曲全体の構成やテクスチャを感じ取って合唱表現する技能を身につけている。(技能) ・楽曲全体の構成やテクスチャを感じ取って全体の響きの美しさを感じ取って鑑賞している。(鑑賞) 	観察 提出物 実技試験	
11 12	日本の伝統音楽に親しむ ★言語活動 違いを根拠をあげて説明できる	・日本の総合芸術について知り、伝統芸能の良さを味わうとともに西洋の総合芸術との違いを感じ取る。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の総合芸術について理解し、関心をもつ。(関心・意欲・態度) ・日本の伝統の楽器の音色を感じ取る。(鑑賞) ・総合芸術の特徴をつかみ、他の総合芸術との関連や違いを感じ取りながら鑑賞する。(鑑賞) 	観察 提出物	
1 2 3	曲のよさをプレゼンテーションする。 ★言語活動 「おすすめ」の根拠を明らかにしてレポートを書く。	・音楽の聴きどころを見つけ、その根拠を言葉で表す。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・直観的に曲想や曲の特徴を捉えようとしている。(関心・意欲・態度) ・「おすすめ」の根拠を音楽を形づくっている要素から明らかにし、他社に分かりやすく伝えることができる。(鑑賞) 	観察 提出物	
	思いを込めて歌う。 ★言語活動 曲の中の感情と音楽表現の関連を説明する。	・卒業証書授与式に向けて今まで習得したことを生かしながら合唱表現をする。	4	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の中に感情を見つけ、合唱表現することに関心をもっている。(関心・意欲・態度) ・曲の中に感情を見つけ、表現を工夫しようとしている。(創意・工夫) ・声部の役割を感じ取り、美しいハーモニーで合唱する技能を身につける。(技能) 	観察 提出物	